

ひの

議会だより

No. 119

平成30年10月

発行/鳥取県日野町議会

議会に関するアンケート
調査の結果

●中学生議会

9月定例会

●29年度決算審査

●一般質問は6人

自分たちで守るぞ!

一黒坂5区防災訓練一

(裏表紙に関連記事があります)

平成30年9月定例会は、9月7日から28日までの22日間の会期で開催。今回は平成29年度の一般会計と6特別会計の決算を審議し、賛成多数で認定しました。その他に、条例の制定・改正と補正予算を原案通り可決しました。

平成29年度決算

ブロードバンド整備など 一般会計で約36億円支出

医療と保健・福祉の連携
2,424万円

町民の健康づくりと、いつまでも
生きいき暮らせるために

**子育て
教育環境の整備**
3,023万円

安心して出産子育てができ、
子ども達がのびのびと
成長できるために

公共施設の整備
2億3,230万円

だれもが安心安全に
快適に暮らせるために

移住・定住
1,556万円



体力づくり百歳体操



放課後学習



ケーブルテレビやインターネットの整備

決算の注目点

収入未済額が依然多額

税金や貸付金など、各年度末までに町に対して納められなければならぬものに、まだ納められていないものが「収入未済額」です。

平成29年度末では、一般会計・特別会計合わせて1億1675万円で、昨年と比べて約300万円の減額となりました。

背景には、長期滞納者からの徴収は僅かながらも進んでいる一方、新規滞納分が膨らんでいることでもあります。

未納者も固定化、多重債務化の状況にあるが、自主財源に乏しい本町にとっては、未納額が財政運営に及ぼす影響は大きい。滞納額が少額の段階で速やかに対処することが重要です。

決算認定に

賛成

山形 克彦議員

金川 守仁議員

松尾 信孝議員

中原 信男議員

松本 利秋議員

安達 幸博議員

中原 明議員

竹永 明文議員

佐々木 求議員

反対

決算審査特別委員会 指摘事項(主なもの)

を図りたい。

消防団員確保の環境整備

団員の新規確保のために雇用者の理解を得るよう努められたい。

商品力魅力アップ

予算化されながらほとんど事業実績がなかった。特産品振興は町長の公約でもあり、積極的に取り組まれない。

事業評価の作成

新しい試みとして、各事業の自己評価制度が導入されたことは評価する。

しかしながら、各課で独自の判断で評価した結果、客観性に欠ける部分もある。評価基準を統一し、役場内での横断的な課題の共有が望ましい。

指摘事項については、改善策が12月定例会までに議会に報告されるので、次号において町民の皆様にもご報告します。

収入未済額

全会計合計の収入未済額は1億1675万円。これは昨年と比べると減少しているものの、依然として多額であり、町財政に与える影響は少なくない。引き続き徴収に努められたい。

公共施設の

チャンネルひの接続

災害時の避難所での情報収集のためにも、未接続施設への接続を急がれたい。

タクシー助成

利用者も多く利用効率も上がっている。町営路線バス網を補完する交通手段として、今後効果的な活用を検討する必要がある。

介護予防

各種の予防教室が開催されている。健康増進、保険料を抑制するためにも、更に健康づくりの推進・充実

収入未済額

(単位：千円)

区分	調定額 (納入すべき金額)	収入済額 (納入した金額)	収入未済額	対前年比	徴収率 (%)
町民税	108,626	108,074	552	250	99.49
固定資産税	225,777	211,972	13,805	▲259	93.89
住宅使用料	17,818	14,432	3,386	▲138	81.00
住宅新築資金等貸付金	62,953	2,142	60,812	▲1,713	3.40
災害援護資金貸付金	15,221	700	14,521	▲700	4.60
国民健康保険税	77,919	54,514	23,405	▲807	69.96
その他	255,846	395,939	266	▲340	—
合計	764,160	787,773	116,747	▲3,027	—

9月議会

条例

定 日野町校区審議会の制
日野町小・中学校校区に
関する事項の調査等の審
議。

質疑

議員 この審議会の進め方
や、情報公開は。
課長 広報やホームページ
等で公開します。
議員 小学校統合を視野に
入れた審議会であるとなら
えてよいのでしょうか。



黒坂小学校



根雨小学校

日野病院の医療機器 整備負担金など補正

約4億円を追加し、
総額34億8千万円に

歳出の主なもの

一般会計

- ・かじか荘前の町道沿いの
ブロック壁を撤去 158万円
- ・日野病院電子カルテ更新
事業負担金 7840万円
- ・町道下黒坂線改修工事設
計委託費（野田く舟場
間） 672万円
- ・斜面崩壊復旧工事等
7月豪雨により被災した
中菅地区、門谷地区、金
持地区 4388万円
- ・しっかり守る農林基盤交
付金事業 401万円
- ・農業水路等長寿命化事
業、本郷水路の設計費
1600万円
- ・黒坂小学校体育館照明L
ED化事業など 518万円



日野病院、更新される電子カルテシステム

- ・日野中学校体育館放送設
備等更新事業など 475万円
- ・日野中学校パソコン購入
事業 648万円
- ・公民館エレベーター修繕
など 1950万円
- ・黒坂テニスコートブロッ
ク塀の撤去、改修 388万円

○一般会計・特別会計決算

(単位:千円)

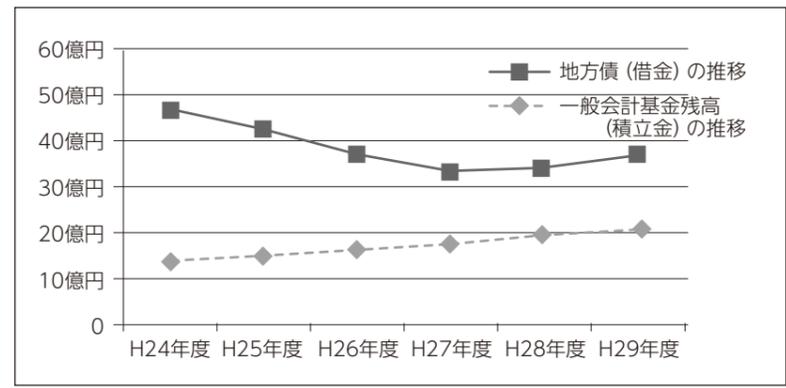
区分	歳入総額	歳出総額	差額	
一般会計	3,837,539	3,565,892	271,647	
特別会計	国民健康保険	470,615	423,849	46,766
	介護保険	629,945	621,026	8,919
	後期高齢者医療保険	53,717	53,488	229
	簡易水道	166,039	166,039	0
	公共下水道事業	135,233	135,233	0
農業集落排水事業	38,385	38,385	0	
計	5,331,473	5,003,912	327,561	

○地方債(借金)の推移

(単位:千円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
一般会計	2,621,276	2,239,395	1,981,516	2,144,711	2,524,681	
特別会計	簡易水道	633,135	572,040	513,330	457,877	486,700
	公共下水道事業	647,325	589,660	536,556	495,882	475,285
	農業集落排水事業	354,843	325,559	299,555	278,463	258,801
計	4,256,579	3,726,654	3,330,957	3,376,933	3,745,467	

一般会計基金残高と地方債(借金)の推移



町民ミュージカル

○一般会計基金残高(積立金)の推移

(単位:千円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財政調整基金	1,298,252	1,401,607	1,523,031	1,624,508	1,571,561
減債基金	108,864	135,602	135,667	235,716	235,845
地域振興基金	7,684	7,685	7,687	7,689	7,691
町営バス購入基金	25,527	26,035	31,021	22,752	25,419
観光振興事業基金	19,340	21,822	31,112	31,357	25,069
その他基金	23,862	23,633	27,827	25,592	245,139*
計	1,483,529	1,616,384	1,756,345	1,947,614	2,110,724

*公共施設等長寿命化基金 220,062を含む

質疑

一般会計

議員 災害復旧費分担金の2062万円が計上されていますが、受益者との協議をされていますか。

課長 地元代表者に対する説明は終わっています。現在、査定の段階であり決まり次第、説明会を開催します。

議員 今回の復旧工事費は、受益者負担（35割）が

多額であり、受益者負担の軽減策が考えられませんか。

町長 受益者負担が少しでも低減されることを検討してまいります。

町営住宅修繕

議員 建設してから数年しか経っていないのに、なぜ修繕するのですか。

課長 屋根からの落雪により車両に被害が出たものです。



野田の町営住宅

議員 住宅を建設する時点で想定できることであり、駐車場の設定場所が悪かったのでは。

課長 建設場所の立地条件から、現状の場所にか設置せざるをえませんでした。

災害現地調査

総務経済常任委員会

総務経済常任委員会は、6月28日から7月8日にかけて発生した、西日本豪雨災害の現地調査を8月3日に行いました。

調査は、給水停止した根雨簡易水道の水源地のほか、本郷水路堰、安井井手堰、町道三谷線、金持地区の野谷川災害など。災害の状態や復旧計画を確認するなどしました。



根雨簡易水道水源の確認



町内被災地視察

台風24号災害

矢継ぎ早にやってくる台風、9月30日に襲来した台風24号は大雨をもたらし、河川が氾濫。町内全域で甚大な被害が発生しました。

町民には人災はありませんでしたが、国道180号は到着所で護岸の崩壊により通行止めになりました。

また、町民生活に関わるライフラインの町道、農道にも多くの被害が発生しま

国民健康保険特別会計

議員 基金が一億円を越したが、一億円を越した部分の被保険者への還元策は。

町長 予防対策事業などに力を入れてまいります。

平成30年度 特別会計補正額

(単位:万円)

会計別	補正額	補正後総額	補正の主な理由
国民健康保険	2,973	40,625	基金積立、国・県返還金
介護保険	1,216	68,471	基金積立、国・県返還金
後期高齢者医療保険	23	5,596	前年度保険料の納付分
簡易水道	317	9,847	緊急給水用タンク購入

簡易水道特別会計

議員 ステンレス製給水タンク購入について、台車はどのようにされますか。

課長 現在使用している2トトラックに積み込み使用します。

臨時議会

7月26日開催

日野町過疎地域

自立促進計画の変更

町道根雨駅西側線改良（金持テラスひのから日野交通までの間）

町営土地改良事業

経費の賦課基準20割を15割に変更（榎市地区、下菅地区）

財産（動産）の取得

消防ポンプ自動車1台購入の承認（予算2646万円は、6月定例会で承認済み）

一般会計補正予算

1億2206万円を追加し、総額30億8334万円とする。

歳出の主なもの

- 7月豪雨による農業用施設災害、林業災害、道路橋梁災害などの災害復旧事業費 9434万円
- 町道根雨駅西側線改良工事 1946万円

国民健康保険特別会計補正予算

129万円を追加し、総額3億7651万円とする。

古民家を観光資源に 議員研修



古民家は懐かしい心の癒しの場でもある、と価値観の転換を力説されました。

議会広報研修会

読まれる広報紙づくりを目指して、鳥取県下の議会広報研修会が8月7日三朝町で開催され、議会広報常任委員会全員が参加。各町村の議会広報のクリニックなどが行われました。学んだことを今後の「議会だより」に生かしたいと思っています。



護岸が崩壊した金持地区の町道

土砂流出で水道管が露出

した。根雨簡易水道も再び給水停止しました。

このような非常事態から、議員全員で10月16日に現地調査を行いました。調査をする中でも災害箇所

の多さ、災害箇所の大きいものなど大変な状況でした。

一日も早く復旧するためにも議会も全力をあげて取り組みたいと思います。

西部町村議会議員研修会が、8月21日江府町で開催され、全議員が参加。研修会では、一般社団法人ノオト代表理事金野幸雄氏が「歴史的資源を活用した観光のまちづくり」と題して、講演された。

全国どこに行っても、山村集落には空き家がある。ここに目を付けて、古民家等の歴史的建造物を活用した地域再生事業として、兵庫県丹波篠山市丸山集落（12戸）での取り組み事例が発表されました。



緊張感漂う議場

まちづくりなど建設的な質問

～日野中学生議会～

選挙法の改正（平成16年6月施行）により、18歳から選挙権が付与されました。そこで、若者に政治への関心を持ってもらい、議会を理解していただくために、日野中学校の協力をいただき、「日野中学生議会」を7月13日議場で開催しました。

参加した3年生26人は、議員席と傍聴席に。6人が代表して質問に立ち、町長が答弁しました。



答弁する町長

町長 人と動物が触れ合っ
て、食事もでき、お菓子や
ハンドメイド商品を作って
販売するなど、利用客が多
ければ夢の広がるアイデア
だと思えます。色々な角度
からしっかりとニーズ調査
をおこない、収益が見込め
るようであれば、行政や民

柴田議員 犬を飼っている
人が多いにも関わらず、犬
を自由に走らせる場所もな
いので、町内の自然豊かな
土地を利用して、ドッグラ
ンカフェを作ることはどう
ですか。



柴田舞花さん

町長 撮り鉄ツアーや町内
のツーリングは豊かな自然
を満喫していただく良いア
イデアだと思います。今後
の観光振興の参考にさせて
いただきます。

町長 文化センターや金持
テラスひのでファッショ
ンショーを開くというのは、
本当に面白いアイデアだと
思います。賑わいのある施
設とするため、今後、町が

野々村議員 高齢者の方も
楽しめるイベント「HGC
& HBC」ヒノガールズア
ンドヒノボーイズコレク
ション、というファッショ
ンショーを開催し、若い方
やお年寄りの皆さんにス
ポットライトをあて、輝い
ていただくことよって町に
活力が生まれると思いま
す。お年寄りが輝けるイベ
ントを開催してはどうで
しょうか。



野々村陸久さん

間の会社が一緒になって取
り組むのであれば可能では
ないかと思われれます。

町長 鵜の池は町の魅力的
な観光スポットの一つであ
り、提案のような整備をす
れば魅力はさらにアップす
ると思えます。管理等の課
題もありますが、提案を参
考にしたいと考えていま
す。

松田議員 町全体をアウト
ドアリゾートとして有効活
用してはと思います。その
ためには鵜の池キャンプ場
に街灯を付けるなど整備を
行い、キャンプに必要なテ
ントなどの必需品をレンタ
ルして、日野川でラフタイ
ングや溪流釣りを楽しんで
もらうための看板を設置し
てはどうですか。



松田康誠さん

企画するイベントを行うこ
とでも検討してみたいと思
います。

町長 列車の到着にメロ
ディーを流せば、乗降され
るお客さんに親近感を覚え
ていただけますが、費用も
かかりますし、JR西日本
に相談する必要があります
。誘客のためのパンフ
レットは考えてみたいと思
います。

山田議員 町内の駅に駅メ
ロや、パンフレットを作成
し、パンフレットにはQR
コードを載せるなど、町を
もっとPRしてはどうかと
思います。
空き家をリホームして
シェアハウスとして利用
し、都会からの高齢者を受
け入れてはと思います。
ゆるキャラをつくり、デ
ザインを町営バスに使用す
るなどイメージアップを図
り、町を元気にしてはと思
います。



山田楓夏さん

次に、移住や定住は、高
齢者に限らず若い人、子育
て世代の方など、多くの方
に住んでいただきたいと思
っています。
ゆるキャラは、町のシン
ボルともなり得るもので、検
討してみる価値はあると思
いますが、いただいた提案を
含めて検討を加え、町を元
気にしたいと思えます。

百田議員 学校のグラウン
ドとテニスコートの照明が
暗いので、クラブ活動の練
習ができないこともあり、
照明をもう少し明るくし
てください。
また、バス停の照明も薄
暗く危ないと思います。安
心・安全のためにも街灯を
増やすなど明るくすると良
いと考えます。



百田直樹さん

宮崎議員 休日には多くの
撮り鉄ファンが来町されま
す。ドローンを活用した自
然と電車のコンテストや、
スポットを巡る旅など、町
内の自然を生かしツーリン
グを楽しむなど、自然を生
かしたまちづくりをされて
はどうかと思います。



宮崎隼正さん

町長 グラウンドやテニス
コートは整備されていると
思いますが、もう少し明る
いというところについて
は、現地で照明を入れてみ
て対応したいと思えます。
バス停付近は、照明灯の
取り換えをし、校門付近は
明るくなっていると思いま
すので、街灯の設置につ
いては考えていないところ
です。

日野町議会に関するアンケート調査の集計

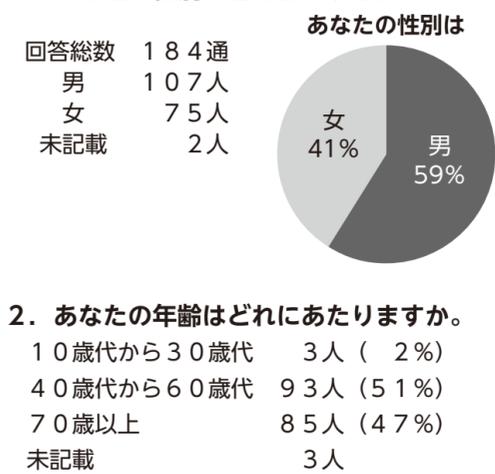
日野町議会では、開かれた議会をめざし、議会改革推進特別委員会を設置し、議会改革に取り組んでいます。その一つとして議会中継をはじめました。

この議会中継についてのご意見をいただくとともに、議会に対する意見を伺いました。

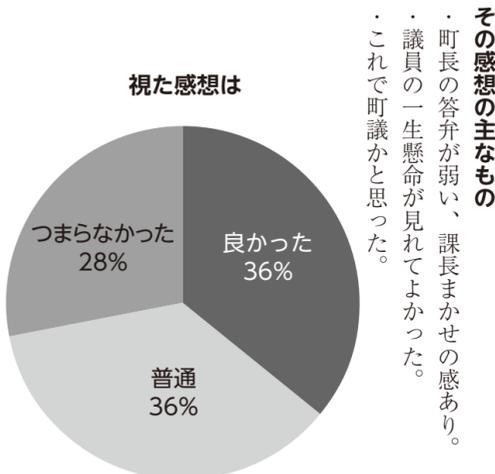
調査方法は、議会だよりにアンケート用紙と返信用封筒を添付し、9月10日で締め切り集計しました。

184通のご意見をいただきました。町民の皆様のご協力に感謝申し上げます。

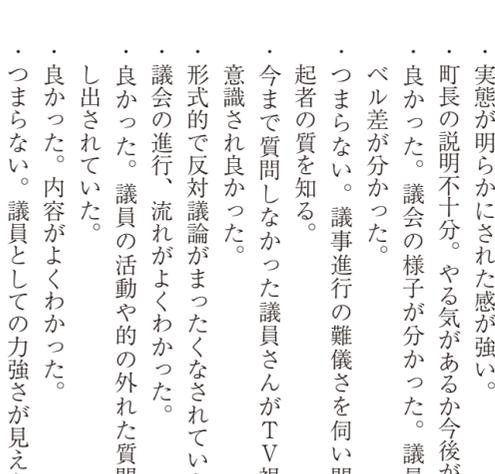
1. あなたの性別はどちらですか。



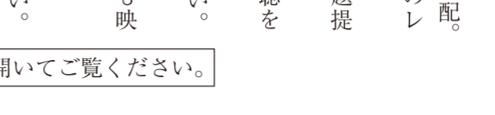
2. あなたの年齢はどれにあたりますか。



3. 中海テレビ(チャンネルひの)で放映された日野町議会中継はご覧になりましたか。



4. 視なかった理由は何ですか。



下記のグラフ↓

5. 視た方にお聞きします。視た感想をお聞きます。

6. 議会だよりは読まれたことはありますか。

7. 地方議会議員のなり手不足が社会問題と なっています。その理由はなんであると思 いますか。

8. 議員報酬(月額22万1000円)を どう 思われますか。

9. 分らない理由の主なもの

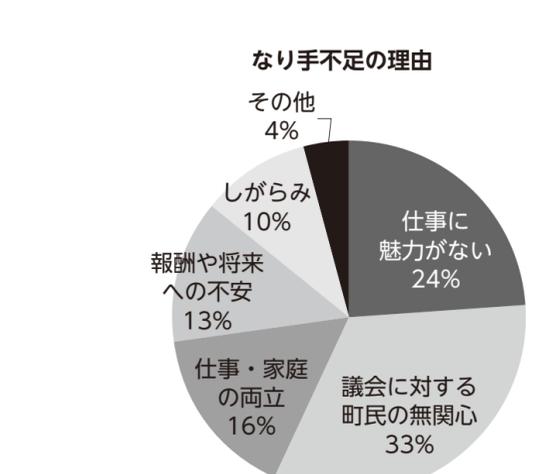
- ・ 議員各位の意見を生で見れた。
- ・ 議会の雰囲気分からない。
- ・ 議会の声をテレビで聞けるのはよい。
- ・ 声が小さく聞き取れない。
- ・ 間の抜けた質問と答弁。形式的進行で。
- ・ 実態が明らかにされた感が強い。
- ・ 町長の説明不十分。やる気があるか今後が心配。
- ・ 良かった。議会の様子が分かった。議員のレベル差が分かった。
- ・ つまらない。議事進行の難儀さを伺い問題提起者の質を知る。
- ・ 今まで質問しなかった議員さんがTV視聴を意識され良かった。
- ・ 形式的で反対議論がまったくなされていない。
- ・ 議会の進行、流れがよくわかった。
- ・ 良かった。議員の活動や的外れた質問も映し出されていた。
- ・ 良かった。内容がよくわかった。
- ・ つまらない。議員としての力強さが見えない。

←開いてご覧ください。



日野町議会議場

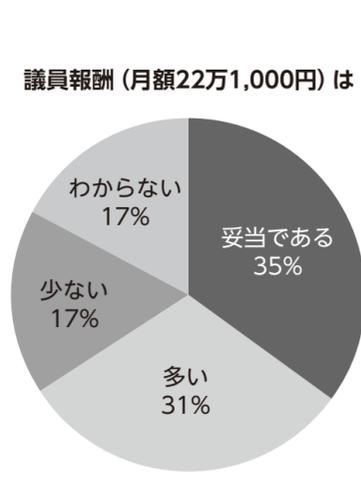
- ・ 同じ質問をする。町長を困らせるように見える。
- ・ 質問の主旨が分からない。議員の質問が中途半端。町長答弁が検討、考えますの言動多くがっかり。
- ・ 議員の個性が文字よりテレビの方が正確にわかる。
- ・ 町長の資質に期待感を無くした。つまらない。
- ・ 普段の行動、言動が違い信用性なし。
- ・ 自宅で見れる。議員の個が見れる。質が高まる。
- ・ 良い。行政への視野が広がった。
- ・ 良い。普段に議員を感じない人が単純、明快、本質を突く質問に一般質問はこれだと感じた。
- ・ 質問が多く理解が困難な議員あり。つまらない。
- ・ 緊迫感の無いセレモニー化している。
- ・ 良かった。提案権は議会そのもの。
- ・ 質問項目、議員別、いつでも見れる状態を作ってほしい。
- ・ 良かった。誰もがテレビで見れるようになった。



- ・ ボーナスを含め高額。拘束時間の報酬で評価したい。
- ・ 町民の為になく自分の生活のためとしか思えない。
- ・ 報酬が安くて生活できないと聞く。一般人はどれくらいもらっているか知ってますか。議員は町の為に働いて報酬をもらう。生活の為ではない。
- ・ 多い。12万円が十分。
- ・ 活動日数からすれば多い。
- ・ 働かない議員にも報酬は入る。民間人は苦勞している。
- ・ 多い。活動がわからない。
- ・ 多くの子育て中の世帯主が議員報酬ほどもらっていますか。
- ・ 定年もなく15万円位が妥当。
- ・ 町の為にどれだけ仕事をされたのかだ。
- ・ 日当になるくらいでよい

少ない理由の主なもの

- ・ 少ない。生活できないから。
- ・ 収入に不安があるから若者が出れない。若い人に出てほしい。
- ・ 報酬で生活できるように30万円は必要。
- ・ 若返りを期待。
- ・ 議員のなり手不足なら報酬を多くする。
- ・ 一生懸命働く人には少ない。
- ・ 積極性、向上心を発揮するには28万円以上必要。
- ・ 副業しないと大変。
- ・ 専業で議員活動するには少ない。
- ・ 仕事を辞して議員になれない。生活できない。
- ・ 年金議員が多い、議員報酬だけの人は厳しいと思う。
- ・ 少ない。なり手不足の一因。
- ・ 若い方は出れない。
- ・ せめて30万円くらいは出さないと活動の幅が出ない。
- ・ 25万〜30万円。公務員並みの働きをすると、後継者が出る。



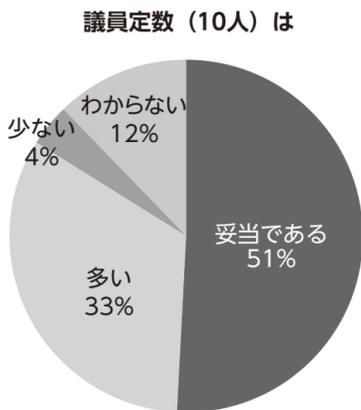
- ・ 自休厚かましい。それを求めるなら常勤の勤めにせよ。期末手当も明示して民意を問え。
- ・ 活動日数に対して一般的な金額でない。
- ・ 委員会という名で集まる割に中身が薄い。
- ・ 現在の仕事ぶりでは高い。
- ・ 仕事らしい仕事をしてない。
- ・ 町民は収入が少ない。働く場所なし。
- ・ 税金は同じ。日当制に。
- ・ 2足のわらじで仕事をしている人あり。
- ・ 1か月にほとんど議員の仕事をしていない。
- ・ 仕事が見えない。フランスのようにボランティアでよい。
- ・ 1日何時間、1か月何日したか。働きぶりに対して高い。
- ・ 毎日働いている人より多い。議員の仕事をする議員が少ない。

- ・ 専業として週3〜4日出勤し働けば30万円でもよい
- ・ 少子高齢化、あげてもサラリーマン化資質が低下する。
- ・ 昔の議員は政治家・今の議員は報酬取り。
- ・ 報酬を上げる必要はない。なり手不足は報酬が原因ではない。
- ・ 退職後の暇つぶしに働いているから。

分らない理由の主なもの

- ・ 議員の月々の活動で異なってくると思う。
- ・ 世の流れは報酬アップもありかなと思う。

9. 議員定数（10人）をどう思われますか。
 妥当である51%、多い32%、少ない4%、わからない13%でした。



多いと思う理由の主なもの

- ・人数の割に活動が見えにくい。
- ・少数で自身の深い議論を望む。
- ・人口減に対応し少なくてよい。
- ・コンパクトな議会運営を望む。
- ・人口減に合わせた議員数に。
- ・人口減。議員の存在感がない。
- ・6人。
- ・人数でなく内容が問題。
- ・人口減。能力なくても票を取れば当選できる現状は人数に意味がない。
- ・税金を使っているから。
- ・人口に対して8人が妥当。
- ・10人いて何をするのか。人口減。税金。

- ・人数を少なく。歳費が町民の為になる。
- ・地区代表の考えでなくオール日野町の視野で。定数を少なくし報酬を上げる。
- ・確実に仕事をする方のみでよい。
- ・年金暮らしは細々と生きている。
- ・毎日議員の仕事をする必要なくてできる。
- ・半分の人数で報酬を増やす。
- ・8人が妥当。箱ものつくりの時代は終わった。しつかり毎日働けば十分こなせる。
- ・少子高齢化の人口構成においては、少数精鋭でもよい。
- ・自覚をもつべき。職員と密に連携を取るべき。

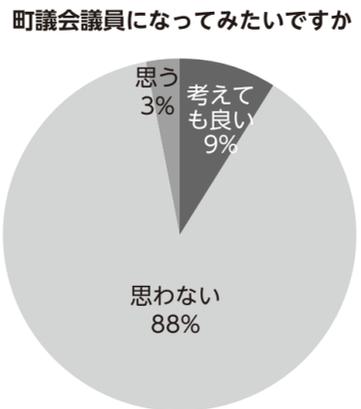
妥当と思う理由の主なもの

- ・人口に対して多いと思うが。
- ・報酬を上げて少数精鋭で。
- ・なりてが無ければ減らすべき。レベル落としまで維持すべきでない。
- ・多く意見を届けるのは定数ばかり言ってもどうか。
- ・少ないと仕事が出来ないかも。
- ・活動する議員、しない議員併せて考えれば、妥当である。
- ・女性議員が少ないのが残念。
- ・少ないと町民との距離が離れ、多くてもなり手は出ない。
- ・議員活動に何人必要か。それにより定数は決まる。

- ・これ以下は正常な町政の発展とならない。
 - ・地区割りにして各地区より出したら。
 - ・人口減少で妥当かどうか判断が出来ない。
- 少ないと思う理由の主なもの
- ・知恵をもって町を豊かにするには少ない。
 - ・少ない。年代性別社会的立場等多様な議論は人数が必要。
 - ・少ないと議会構成ができない。なあなあ主義となる。
 - ・少ない。多様な意見をだし町運営を図る。
 - ・自治会より議員を出す。そのほうが効果がある。

10. 議員報酬、議会開催日時が変われば、あなたは町議会議員になってみたいですか。

思わない88%、考えても良い9%、思う3%

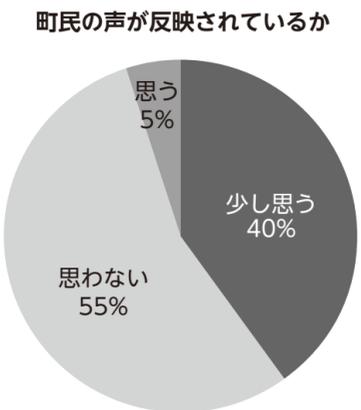


少し思う人の理由の主なもの

- ・町民の代表だから良い町にしたいと活動していると思う。
- ・町民が議員に歩み寄る。傍観者でなく問題提起者たれ。
- ・議員より意見を求められたことなし。選挙区以外のことは。
- ・検討課題の解決（リバーサイド、旧サンプラの再利用）。
- ・議員の考えか町民の声の集積か、情報の取材検討がほしい。

11. 議会の議論に町民の声が反映されていると思いますか。

思わない55%、少し思う40%、思う5%



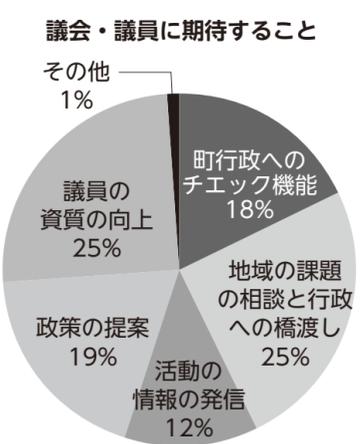
思わない人の理由の主なもの

- ・議員個人の持論展開。毎回同じ質問。工夫した質問をしてほしい。
- ・議会の様子を聞いて納得。
- ・地元議員が部落行事に参加せず意見交換が出来ていない。
- ・町民の声をどれだけ議員が聞いているか疑問。
- ・話す機会がない。
- ・まったく反映していない。
- ・町民の声をどのように聞かれていますか。
- ・年々人口減少の中10年前と進歩がない。若者が永住できる職場環境を整え、魅力ある町づくりへ意識をもって仕事をしてほしい。
- ・町民の常識を認識しているのか（看板）。執行部に立ち向かえるか。その姿が見えない。

- ・中継は全議員を写すことも必要。
- ・町民が議会に関心がない。
- ・持論ばかりが先行している。
- ・議員に意見を問われたことがない。
- ・議会報告の配布を仕事ととらえているのでは。
- ・貧乏人にまったく反映されていない。
- ・議員は人のいうことを聞いていないし聞きに来ない。
- ・町民の声や意見を聞かれたことはない。
- ・町民の声傾ける議員少ない。質問が頓珍漢勉強不足。
- ・町のことを議員に聞かれたこともないし話したこともない。
- ・選挙の時は政策を言う。当選すれば個人になる。
- ・個人の意見で町民の声反映なし。
- ・決まってからの説明。
- ・高齢の意見が多反映。幅広い年代の意見も必要。
- ・議員は普段何をしているの。
- ・根雨の音がほとんど。黒坂は蚊帳の外。議員の力不足。
- ・議員が町民の声を聴いて歩く熱意が見えない。
- ・都会の考え方より区（地域）のことに力を入れてほしい。
- ・特定少数の声を風評しているように見える。
- ・反映されているほどの議会活動は見れない。
- ・議員が町民の声を吸収していないではないか。
- ・一般質問が町民の生活意識とかい離している。

12. 議会や議員に期待することは何ですか。

地域の課題の相談と行政への橋渡し25%、議員の資質の向上25%、政策の提案19%、町行政へのチエック機能18%、活動情報の発信12%、その他1%



- ・所得が多い方が議員。生活苦が分かっている。
- ・政策に対し提案がずれている議員もある。
- ・給料取り議員はいらない。生きた政治に期待。
- ・議員の活動が見えない。
- ・若い方が若い考えで行動してほしい。足踏み状態。
- ・住民の声を聴かず政策提言はできない。

- ・日野町の魅力化、活性化に活動、提言する姿勢がほしい。
- ・行政と一体化した承認機関。
- ・地域に足を運んで身近な困りごと課題を取り上げて。
- ・地域の要望や問題点に非常に目を向けている。
- ・もっとアピールしてください。
- ・議会報告はいろいろあるが紙面にて状況報告に敬意。
- ・議員活動に幅がある支持者が活動を見守り成長を期待。
- ・発言が伴わない面も多いがある程度評価。
- ・地域に根付いた活動・人のための活動は評価。
- ・議員の活動を目にする機会が多いので。
- ・大いに評価。議員の一生懸命な活動に感動する。

たくさんご意見をいただきました。また多くの要望もお聞きしました。

議会改革推進特別委員会では、アンケートの結果を重く受けとめ、今後更に議論を深めてまいります。その結果は、後日出かける議会等で町民の皆さんとの意見交換を考えております。ご協力に感謝申し上げます。

13. 総合的に見て、日野町議会の活動をどのように評価されますか。

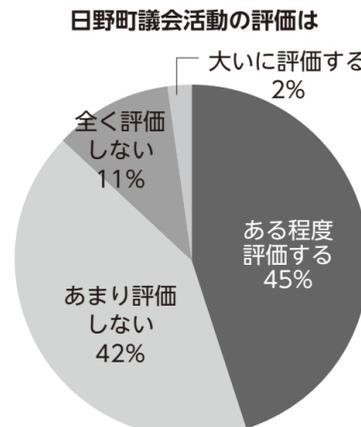
ある程度評価する45%、あまり評価しない42%、全く評価しない11%、大いに評価する2%

中段左のグラフ

その理由の主なもの

- ・町長と議会の協調性がない。
- ・議会報告の継続がない残念だ。
- ・自由な議論をしてない。
- ・町民の意見を取り上げ、町行政に参考になる。
- ・町長と対決姿勢。一丸となって盛り上げる姿勢に欠ける。
- ・あまりにも町民の声が反映されていない。
- ・議員の資質に問題のある人がいる。
- ・補助金制度の活用が町長に知らされていない。
- ・町民の為に仕事をしていない。企画などの提案がない。

- ・もっと厳しく質問すべき。
- ・まともな議論ができる議員は6人。集落代表ではない。人数を少なくしても町全体をどのように導くか、具体的方向の議論が総論賛成ばかりの感じ。議長が困るような議論をすべき。
- ・町民の身近な問題、豪雨での断水。老人子供を持っていれば給水に行けない。商店がなく米衣類などの買い物に困る。身近な問題を考えしてほしい。
- ・自己保身、目先活動、町民主体でない。広い視野で活動期待。



- ・町民の声を聴かず代弁者を名乗る。合銀後に金を使う前に町民生活地域の困りごとに使うことを考えるのが議員の仕事だ。
- ・大多数の議員の活動が見えない。町長の揚げ足を取るでなく協力してよい町議会を作してほしい。
- ・人口減少、少子化に適切な対策とってない。
- ・貧乏人も金持ちも同じ負担を強いられている。
- ・町長とタッグを組んで活性化に取組め。
- ・退職後の収入安定策。政策提案の太っ腹な氣質なし。
- ・町長が変わったからと言って5年前のことを平気で言っている。4年間何をしてきた。
- ・町民から見えて活動が目に見えない。
- ・金持神社600万円看板予算を反対せず通す議会には失望。
- ・給料のみいただき、仕事のできない人物がいます。
- ・選挙の時だけ頭が低い。



松本 利秋議員

集落支援員の増員を

答 継続事業として考えています

議員 集落支援員をモデルで2人設置されましたが、集落の高齢化を考えれば旧村に1人として、6人以上の設置が必要と考えます。次年度からの取り組みは、

町長 継続事業として考えていますが、現段階では決定していません。

議員 人口予測は可能であり、将来を見据えた計画のもとで、施策を展開すること考えています。

町長 本町の計画は、「きり取り日野町創生戦略」により取り組んでおり、31年度には新しいものを作りたいと考えています。

議員 とが重要。今後は地域のコミュニティの充実が課題となってくると考えます。町長は、6月議会で計画を検討したいと発言されましたが、いつ頃までに策定されるお考えでしょうか。



住民に寄り添う集落支援員

観光と情報発信

議員 人が多く集まる本町の観光地（滝山公園、明地峠展望台付近）に観光看板がありません、整備を。

町長 ご指摘の箇所については、必要であると考慮しておりますので、来年度予算編成の中で対応を検討してみたいと思います。

議員 ブロードバンドの整備

町長 町としては、町のホームページ、テレビでの発信に加え、フェースブック、ふるさと住民への発信などを行っております。今後、より効果的な情報発信に努めてまいります。

議員 備（インターネット・テレビ）により情報発信が出来るようになりました。観光や町の活性化に有効活用しなければと思います。その取り組みは。



町内の観光地には観光看板が必要（見えなくなった明地峠の道路案内）



松尾 信孝議員

副町長不在はいつまで

答 町内にこだわらず幅広く

議員 町長就任から半年以上経過して、副町長は依然として不在ですが。

町長 自分と考えを共有でき、補完してくれる人を幅広く考えています。

議員 以前マスコミに、副町長は町内からが望ましい、と話されましたが。

町長 その点はもう一度しっかり考えてみます。人

議員 選の進み具合については、微妙な問題でもあるので今は控えたいと思います。

議員 新しい風は吹いてますか

議員 公約で「新しい風」と言われたが、具体的にどう変わりましたか。

町長 劇的な変化ではなく、公約の政策を一步でも半歩でも前に進める事が、新しい風になると思います。外



正面が町長執務室

農業用水路 維持管理省力化

からやってきた私のようなものだから見えることもあります。また、副町長が不在で、職員が直接自分のところにて説明をするようになり、それも風通しが良くなったことだと思います。

議員 それは、たまたま結果オーライの話でしょうか。風通しの為に組織体制を変える考えはありますか。

町長 検討しているが、時期については熟慮中です。

議員 農業用水路の調査計画が先例になるかもしれないので、引き続き検討をまいります。

議員 議員 選挙公約から1年、就任から半年。維持管理の省力化や体制の見直しの検討を言われたが、その後の進捗はありますでしょうか。

町長 他地域の先進事例も参考にし、今回の本郷水路の調査計画が先例になるかもしれないので、引き続き検討をまいります。



完全に砂で埋まった水路



中原 信男議員

集中豪雨で河川災害を 出さないために

答 工事を早急に県へ要望する



板井原川、日野川合流地点の堆積土砂

議員 日野川の堆積物、土砂、砂利の撤去を行い、河床を下げる工事を早急に県へ要望する必要があると考えます。特に板井原川と日野川の合流点、新黒坂橋付近について伺います。

町長 板井原川と日野川の合流地点や、新黒坂橋付近の河床の状況については認識しております。河床を下げ通水断面を確保する必要があり、早急に対応して、県に対して当該箇所について

せつを要望しています。
議員 県に要望したという事で、感触はどうですか。

町長 町内でカワコ公園と小川尻川あたり、その辺のしゅんせつは計画しているが、追加で要望したことについては、もう少し時間がかかるかなと思います。

議員 放水時の菅沢ダム管理事務所と日野町との連携体制はどのようになっていますか。

るのか伺います。

町長 毎年出水期初め頃に菅沢ダム連絡会が開催され、菅沢ダムの放水調整と情報伝達を関係機関で再確認しております。

議員 町長の選挙公約である農林業での雇用創出について、現在どのように進展しているのか、公約実現のための工程計画は。

町長 農林業の雇用創出の

工程や計画については、現在具体的な工程・計画には至っておりませんが、従来からの取り組みを再確認・検証して事業を進めます。
議員 農林業の雇用創出に畜産振興は含まれていないのか伺います。
町長 畜産振興については、後継者の育成等大きな課題であり、今後検討して参りたいと思います。



下榎畜産団地

の要因になります。

教育長 個々の児童、学年等経年の変化を捉え、一人ひとりの学力の底上げを図り、トップレベルに近づけていきます。

議員 エキスパート教員の指導、助言で教職員の授業力が向上したと言われるが、成果はどうでしたか。

教育長 率先して授業を公開しており、単元構成、学習展開、質問の工夫など授



電子黒板を使った授業

業改善と校内の研究推進に寄与しています。

議員 成績公表は。公費での調査、説明責任があります。数値を表示されては。

教育長 小・中学校別の結果をチャート表で広報ひの等で公表します。学力、生活状況も具体的なものを示しています。

議員 質問、調査による生活習慣の結果はどうですか。

教育長 生活習慣項目の朝食、就寝、起床時間は、肯定的な回答が多かったです。

議員 自己肯定感、自尊心は、良い点や可能性を見つけて褒める指導により、自信を持ち正答率が高い結果が出ております。

教育長 学校や家庭で地域の取り囲む、教育環境を作っていくしたいと思います。

学力テスト結果が移住、 定住判断の要因に

答 一人ひとりの学力の底上げを



中原 明議員

議員 平成30年度全国学力テストの結果を、教育委員会はどのように評価、検証されましたか。

教育長 学力テストは、小中学校とも、全国の正答率を上回る結果で、学力の定着が図られています。

議員 エキスパート教員の指導、助言で教職員の授業力が向上したと言われるが、成果はどうでしたか。

教育長 率先して授業を公開しており、単元構成、学習展開、質問の工夫など授

業改善と校内の研究推進に寄与しています。

議員 成績公表は。公費での調査、説明責任があります。数値を表示されては。

教育長 小・中学校別の結果をチャート表で広報ひの等で公表します。学力、生活状況も具体的なものを示しています。

議員 質問、調査による生活習慣の結果はどうですか。

教育長 生活習慣項目の朝食、就寝、起床時間は、肯定的な回答が多かったです。

議員 自己肯定感、自尊心は、良い点や可能性を見つけて褒める指導により、自信を持ち正答率が高い結果が出ております。

教育長 学校や家庭で地域の取り囲む、教育環境を作っていくしたいと思います。



タブレットで学習



安達 幸博議員

早急に水路氾濫対策を

答 防ぐ手法を考える

議員 7月6日の豪雨により、根雨山水路が氾濫致しました。自治会や消防団で土嚢を積み上げ床下浸水の被害を食い止めました。このようなことが繰り返されることから、水路氾濫の認識、対策、新設排水路の考えをお聞きします。

町長 歴史民族資料館(旧根雨公会堂)横、オオサコ谷川などの山側の谷より石や多量の水が流れ出て、水

路が満水になり、水が溢れることは認識しております。オオサコ谷川などからの山側からの石の流入を防ぐ土砂対策や、多量の水を流す水路対策が必要だと思います。板井原川に分流させる方法もあると思います。

排水路の新設は、以前山手水路から板井原川に向け水路を布設する計画をいたしました。地元同意が得られず、実施には至っていないと承知しております。



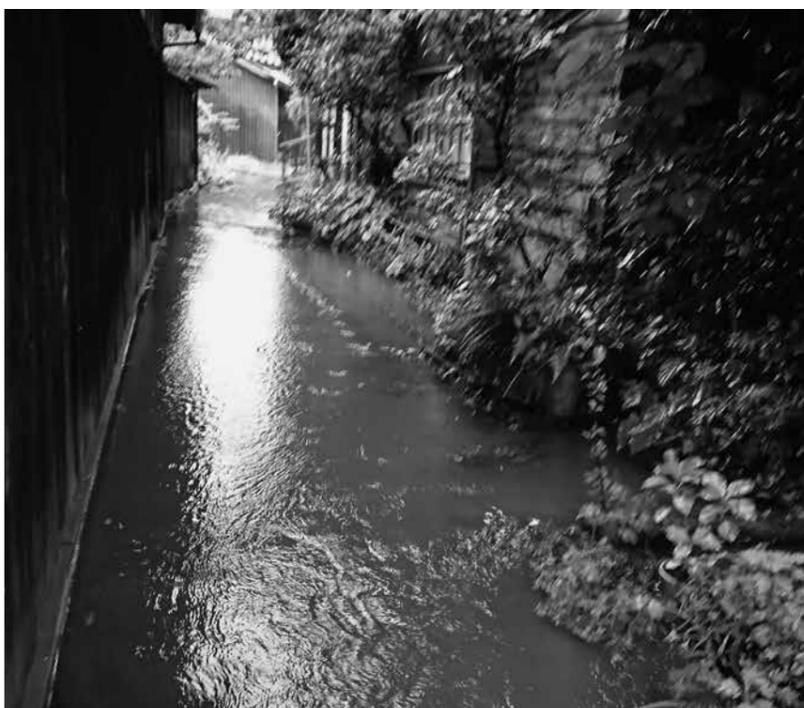
自治会で土砂撤去

その当時と社会情勢も変化してきますので、豪雨による石の流入防止・土砂対策や水路対策等総合的に判断して慎重に考えていかなければならないと考えます。

議員 災害はいつ起こるか分かりません。事業の優先

順位を上げ早急な対策を求めます。

町長 土砂流入、増水を防ぐ手法を総合的に判断したいと思っています。



氾濫した根雨水路



佐々木 求議員

国保の負担軽減を

答 今後慎重に検討する

議員 国保会計は、基金が一億一千万円でき、一億円を目途にしてきたのでこの見直しをする時ではないですか。

町長 全国の自治体で国保会計や一般会計からの法定外の繰り入れを行ったりしているが町はやってない。負担軽減策を含め今後慎重



世代を越えての交流

重に検討する必要がある。

子育て支援を

議員 日野病院に就職希望者が十二人もあり四〜五人がこの町に住む希望といわれているそうです。

住宅建設が急がれる。町の子育て支援の充実も必要です。

認知症対策

議員 認知症で事故にあうことが全国的に問題になっ

園児・就学児童などの給食費の支援策は取れないか。病児・病後児保育の実績はどうですか。

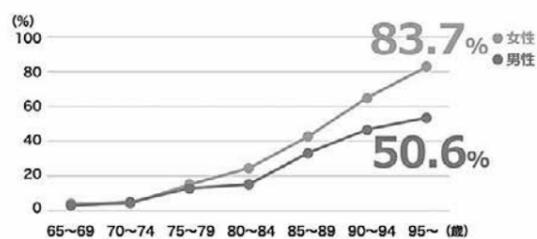
町長 完全無償化でなく一部を補助するなどの検討をしてみたい。病児一人一日・病後児一人二日間利用されました。

ており、過去に町内でも似たような事故もありました。家族に突然高額な賠償請求などがあり問題になっています。こうした保険制度を、検討される思いはありませんか。各社から発売されるようになりました。

町長 自治体では神奈川県大和市が公費で行っています。認知症保険の存在を情報提供し家族の責任としてご加入いただけます。

増加する認知症患者

年齢別有病率



男性は、10人中5人以上
女性は、10人中8人以上
が認知症になると言われています。(95歳以降)



特集 行動

がんばっている人・団体を、シリーズで紹介しています。

自治会の共助を大切に

黒坂5区防災委員会

黒坂5区は、32戸・73人の自治会です。高齢の方や支援・介助が必要な方もおられます。そこで、黒坂5区防災委員会を組織。支援

グループを7班に分けて避難行動をするよう、マニュアルを作っています。

西部地震以降、田中様の指導で防災要領を作り、地



役員による図上訓練

田中宅車庫に設置してある確認板を使用し、

震・水害・土砂災害を想定し、緊急時には指示を待たずにグループリーダーと共に判断し、行動に移します。

鳥取中部地震時には、在宅数19戸・26人でした。昼間には若い人がいなく、高齢者などの避難誘導をどうするか話し合いました。7月の西日本豪雨には、

消防栓による訓練、バケツリレーで消火作業、家庭での油火災に消火器体験、風水害にはグループ毎にロープを握り避難。29年から全世帯の住民・家屋の模型を作り、地震・水害・土砂災害時の避難経路マップによる避難誘導、救急講習受講等、図上訓練を重ねています。

避難勧告発令後、要支援者宅に避難要請、区内巡視、川の水位確認に努めました。高齢化社会では特に近隣社会の共助が大切。「自分の区民は自分達で守る」を合言葉に、住民が一丸となり、災害に強く、安心して暮らせるまちづくりに励んでいます。

その大きなものの一つは、議会の日ごろの活動があまり皆さんにはよく伝わっていないことです。この議会だよりも、議会の活動を町民の皆さんにお伝えしてわかっていただく重要な手段の一つであります。そのためには常に、内容、表現方法、デザイン等を改良し、皆さんに関心をもって読んでいただけるような紙面に工夫を重ねる必要がありますと痛感しました。

(松尾 信孝記)

議会広報常任委員会

委員長 松本 利秋
副委員長 松尾 信孝

佐々木 求

小谷 博徳

金川 守仁

山形 克彦

(防災係長 住田 巧)

身を守る

防災訓練

手分けをして安否確認をするなど、マニュアルによる訓練を重ねてきました。



防災訓練に参加した黒坂5区自治会の皆さん

あとがき

議会からお願ひしていただいたアンケートが返ってきました。多くの方に記入をいただきました。皆さんが議会のことに関心を持っていただいていることに身の引き締まる思いです。何をいまさらと思われるかもしれませんが、多くのことについて再認識させられました。

その大きなものの一つは、議会の日ごろの活動があまり皆さんにはよく伝わっていないことです。この議会だよりも、議会の活動を町民の皆さんにお伝えしてわかっていただく重要な手段の一つであります。そのためには常に、内容、表現方法、デザイン等を改良し、皆さんに関心をもって読んでいただけるような紙面に工夫を重ねる必要がありますと痛感しました。

(松尾 信孝記)

議会広報常任委員会

委員長 松本 利秋
副委員長 松尾 信孝

佐々木 求

小谷 博徳

金川 守仁

山形 克彦